

[23] パラグライディング

1 期 日	平成 29 年 9 月 9 日 (土)	※予備日 9 月 10 日 (日)
	受付	9 時 00 分
	開会式	9 時 30 分
	競技開始	10 時 30 分
	表彰式	17 時 30 分

2 会 場	内子町	神南山フライトエリア
		テイクオフ 神南山北離陸場
		ランディング 小田川緑地公園着陸場

3 種別及び参加人数

種 別	部 門	合 計 (人)
アキュラシー (安全で正確な着陸競技)	パラグライディング	50

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 (JHF) 「選手権大会競技ルール」に準ずる。

(2) 競技方法

ア 競技委員長が、当日の天候状況により競技内容等について、ブリーフィングで選手に通知した上で競技を開始する。

イ 競技委員のテイクオフディレクターが競技の開始を決定し、テイクオフでゲートオープンを宣言することにより競技を開始し、ゲートクローズを宣言することで終了する。

5 選考方法

選手の選考は申込みの先着順とし、定員になり次第締め切る。

6 参加資格

(1) 愛媛県内に居住していて愛媛県ハング・パラグライディング連盟に所属する者又は愛媛県ハング・パラグライディング連盟が認める者。

(2) 18 歳未満の者が参加する場合は、保護者の同意書を必要とする。

(3) 公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 (JHF) の B 級技能証以上及びそれに準ずる技能証を有する者。ただし、B 級者はパラグライダー教員の推薦を必要とする。

(4) 公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 (JHF) のフライヤー有効登録者であること。

7 表 彰

(1) 第 1 位から第 6 位までに賞状を授与する。

(2) 参加者には、大会参加記念章を授与する。

8 参加申込み方法

所定の「参加申込書」及び「参加誓約同意書」に必要事項を記入の上、平成 29 年 8 月 11 日 (金) までに下記宛に持参又は郵送で提出すること。

申 込 先	宛 先	提出部数
愛媛県ハング・パラグライ ディング連盟	〒791-8043 愛媛県松山市東垣生町 810 愛媛県ハング・パラグライディング連盟事務局 山野方	1 部

(1) 平成 29 年 7 月 13 日（木）から受付を開始する。

9 参加負担金

- (1) 参加者は、参加負担金 3,000 円を下記振込先へ振り込むものとする。
- (2) 参加負担金納入後に不参加の場合及び雨天等で中止の場合は、返金しないものとする。
振込先：伊予銀行 横河原支店 普通預金 口座番号 1556004
(エヒメケンハンググライディング連盟)
口座名義 愛媛県ハンググライディング連盟

10 参加上の注意

- (1) 参加者は、各自の責任において必ず健康診断を受け、健康管理に十分配慮の上、参加すること。
- (2) 競技中に発生した傷害・疾病などについては、主催者で応急手当を行うが、その後の責任は負わない。
- (3) 参加者は、原則として開会行事に出席すること。
- (4) 参加者は、競技開始予定時刻の 30 分前までに受付時に指定する選手集合場所に集合すること。
- (5) 安全フライトに関する装備の義務については、安全性の確保されているグライダー、ハーネス、ヘルメット、レスキューセット及び 150 日以内でリパックされたレスキューパラシュートを装備すること。
- (6) 大会規則に違反した選手あるいは役員^{えいごん}の指示に従わない選手には警告を与える。2 回警告を受けた選手は大会失格とする。
- (7) 重大な危険行為をした選手及び不正を働いた選手は、その時点で大会失格とする。
- (8) その他主催者が規定する事項を遵守すること。

11 個人情報の取扱いについて

参加申込書（同意書を含む）に記載された個人情報については、以下の愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体に関する業務に使用する。また、申込み時点で本人の同意が得られたこととする。

- (1) 愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体参加意思及び参加人数の確認
- (2) 参加資格の確認（年齢、性別、所属、保護者の同意など）
- (3) 参加案内等の送付
- (4) 競技別プログラムの作成
- (5) 賞状等の筆耕
- (6) 競技の結果、映像、写真の記録業務への使用及び広報誌、インターネット等への掲載

12 その他

- (1) 気象条件（強風、豪雨、落雷等）により選手の安全確保やフライトが困難な状況にある場合には、競技時間の変更を行うことがある。また、その他競技遂行に支障があると主催者が認めた場合には、変更を行い、又は中止とすることがある。
- (2) 競技内容の最終決定の通達は、ブリーフィングにおいて行うので、集合場所をあらかじめチェックして、遅れることのないようにすること。
- (3) テイクオフへの移動は、所定の選手専用送迎車を利用し、個別の移動は禁止とする。
- (4) 競技上の交信は、運営スタッフによる航空レジャー無線（認可無線機）で行うものとする。